

護持

護持 (月刊)
発行所
本派本願寺ハワイ別院 1727 Pali highway,
Honolulu HI, 96813
Tel: (808)536-7044
E-Mail:
hibetsuin@hawaii.rr.com



はぎ おとよかず りんぼん
萩尾豊一 輪番

「孝養」

年末、年始に掛けて、日本に居る母に電話しました。93歳になる母はボケも始まり多少おかしなことを言いますが、「元気にしてるかい？何時帰って来るかい？身体を大切に？」と自分の事より不肖の息子の事に心砕いている姿に、自分は何と親不孝なんだろうと思ひ知らされます。

積尊は67才の時、父である浄飯王が97才で、重い病に掛られました。このことを聞かされた積尊は、ただちに王宮に入られ、王を見舞われた疲れを癒す暇もなく、父の病床にあつて手厚く看護されたのでした。

元来仏教では、この看護に五徳のあることを教えてあります。五徳とは、

- 一、病人が食べられる物と、食べられない物を知らなければならぬ。

- 二、病人の大小便や、嘔吐物を処理することを、厭うてはならぬ。

- 三、慈悲心を持って、常に病床に侍し、自己の為を考えてはならぬ。

- 四、湯薬（くすり）の扱いに、熟練しなくてはならない。

- 五、病人の心を察知し無畏怖（恐れを無くす）よう努める。

とあり、積尊は、この尊い行いを沢山の弟子達の前で自ら行われたのでした。しかし、積尊の孝養の甲斐もなく、王は亡くなられたのでした。そこで、積尊は、悲しみの内にも、自ら葬儀を整えられ、67才の高齢にも係わらず、自分自身で王の棺を、子供のラーフラと一緒に墓場まで運ばれたのでした。父

弟子があれば、命令一つで何事も出来るのに、他人の手を煩わすこともなく、ただ一筋に子供としての純情のもと積尊は、自ら全身を惜しみなく投げ出されて、人としての道を尽くされた事を思うにつれ、頭を下げずにはおれない心境です。

今日は、自分の都合で直葬が増えて来ます。世の中には、少し成功したり、地位が高くなったりすると、すぐに偉そうに構えて、親に対する態度も他人任せにするのが多いものです。自ら手を下す懐しさを忘れて、どうして人としての尊さがあるのでしょうか？

「父母の大恩は、百年の間、右の肩に父をのせ、左の肩に母を載せて孝行したとしても、その恩に報いる事は出来ない」（増支部）

この御文を、深く味わいたいものです。

合掌



ほうおんこう こうし まつもとえりっくそうちょう
 報恩講ご講師の松本エリック総長

2、3月のご案内
 7 (日) スカウトサンデー
 11日 (木) 開教使会議 別院
 12、13日 (金土) 議制会 別院
 13日 (土) ハワイ人間国宝晩餐会
 3月13日 (日) 別院春のお彼岸
 ご講師 リチャード・テネス先生
 19日-21日 (土月)
 仏教青年キャンプ (YESS cam)
 22、23日 (火水) 開教使セミナー



はわいべついいんしゃしんかん
 ハワイ別院写真館

べついいんほうおんこう か かん つと
 別院報恩講が2日間にわたって勤められました



ほうおんこう そな よう かいきょうし ふじん めんば
 報恩講のお供え用のおもちを開教使、夫人、メンバーさんとつくりました



せかいしゅうきょうしゃかいぎさんかしゃ はっぴょう
 2015世界宗教者会議参加者による発表



どいせんせい へんしゅうしゃ
土井先生は、編集者の友達です。ブラジルの本願寺の様子を伝えてくださいます。

どいけいぞう
土井慶造 サンパウロ別院 開教使

ブラジルからの便り — 非日系人の布教活動 / ジョアン・パチスタ・デビエ (1906-1999) —

前回からブラジルで真宗布教をした非日系人の事跡を辿っています。ジョアン・パチスタ・デビエは、1906年3月31日、フランス領海において船の中で生まれました。フランス人の両親は既にブラジルに移民していましたが、デビエ出世時は母国へ一時帰国していたそうです。長じて歯科医を生業としました。彼はブラジルにおけるヨーロッパ系知識人ということになるでしょう。

1939年12月25日に、秘伝仏教研究会を5名の同志とともに発足させ、そこで仏教について講じ始めます。彼の講義を受けた会員によれば、彼は言語に秀でており、サンスクリット語、日本語、その他ヘブライ語、ギリシア語、ラテン語などを教えていたそうです (秘伝仏教研究会の元会員で、デビエの教え子の Ghenda El-Sabeih Hopedo に、筆者 (土井先生) がインタビューをして得た情報である)

1939年1月に日伯文化研究会がサンパウロ大学法學部の学生を中心に発足 (半田知雄『ブラジル日本移民・日系社会年表 (改訂増補版)』(サンパウロ人文科学研究所、1996年) デビエもそこに入会しました。26名の法科大学生らとともに、日本政府の招待で1939年に訪日し、1940年3月まで日本に滞在しま

でんとうほうこくほうよう あんない
伝統奉告法要のご案内

親鸞聖人より続く浄土真宗のみ教えを、第25代専如ご門主様が受け継がれました。その法要が本願寺で開かれます。海外指定の法要が二日間あります。法要のほか観光、真宗関連の歴史ある場所への訪問を含めた一週間ほどの旅行です。詳しくは初瀬部開教使まで。

ほうようび ねん がつ にち ねん がつ にち
法要日 2016年10月21日 2017年3月31日

じょうどしんしゅう すく
浄土真宗の救いのよろこび

阿彌陀如来の本願は かならず救うまかせよと 南無阿彌陀仏のみ名となり たえず私によびかけます このよび声をききひらき 如来の救いにまかすときとわ き ともしび わたし こころ 永遠に消えない灯火が 私 の心にともります

如来の大悲に生かされて 御恩報謝のよろこびに 南無阿彌陀仏を称えつつ 真実の道を歩みます この世の縁の尽きるとき 如来の浄土に生まれては さとりの智慧をいただいて あらゆるいのちを救います

宗祖親鸞聖人が 如来の真実を示された 浄土真宗のみ教えを共によろこび広めます『拝読 浄土真宗のみ教え』より

した (Jojo Batista Debieux, HAUKAI, 2005, p. 9.) 各地の名所旧跡を廻りながら綴った彼の俳句の中には「阿彌陀仏」や「親鸞」の語が見えます Ibid, p. 24, p.50. 彼の俳句が書籍として出版されたのは後の2005年のことです。それまでは手書きノートとして眠っていましたから、ブラジルで浄土真宗をいち早く紹介した例とまでは言えませんが、秘伝仏教研究会の講義のなかで浄土真宗に言及したであろうことは想像に難くありません。彼は日本仏教が公式に開教をする以前に、仏教の中で特に浄土真宗に関心を抱いたブラジル人として注目すべき人物です。(つづく)

良い悪いという言葉の前に「私にとって都合の」をつけると私の本当の姿が見えてくる。あの人は「私にとって都合の」良い人だ。あの先生は「私にとって都合の」悪い先生だ。煩惱という自己中心的なものの見方が、良い悪いを作り、真実から私を遠ざけていく。私は都合のいい耳を持っていた。分かったつもりで聞いていて、本当に心に思い当たっていなかった。「この世の縁の尽きるとき如来の浄土に生まれては さとりの智慧をいただいて あらゆるいのちを救います」。煩惱から離れ、真実の、限りなきいのちをたまわるのである。

2月のご法縁

がっ 2月7日	ごぜん じ 午前8時 ごぜん じ 午前9時 ごぜん じ 午前10時 ごご じ 午後1時	にほんごらいはい 日本語礼拝 だーますくーるらいはい ダーマスクール礼拝 えいごかぞくらいはい 英語家族礼拝 にっちゅうにほんごらいはい 日中日本語礼拝	はぎおとよかずかいきょうし 萩尾豊一開教使 とみおかさとしかいきょうし 富岡智史開教使 あーさーかうふまんかいきょうし アーサーカウフマン開教使 はぎおとよかずかいきょうし 萩尾豊一開教使
がっ にち 2月14日	ごぜん じ 午前8時 ごぜん じ 午前9時 ごぜん じ 午前10時 ごご じ 午後1時	にほんごらいはい 日本語礼拝 だーますくーるらいはい ダーマスクール礼拝 えいごかぞくらいはい 英語家族礼拝 にっちゅうにほんごらいはい 日中日本語礼拝	かむろじょうしんかいきょうし 禿 定 心 開教使 はせべゆいかかいきょうし 初瀬部唯可開教使 はぎおとよかずかいきょうし 萩尾豊一開教使 はせべゆいかかいきょうし 初瀬部唯可開教使
がっ 2月21日	ごぜん じ 午前8時 ごぜん じ 午前9時 ごぜん じ 午前10時 ごご じ 午後1時	にほんごらいはい 日本語礼拝 だーますくーるらいはい ダーマスクール礼拝 えいごかぞくらいはい 英語家族礼拝 にっちゅうにほんごらいはい 日中日本語礼拝	はせべゆいかかいきょうし 初瀬部唯可開教使 あーさーかうふまんかいきょうし アーサーカウフマン開教使 とみおかさとしかいきょうし 富岡智史開教使 かむろじょうしんかいきょうし 禿 定 心 開教使
がっ にち 2月28日	ごぜん じ 午前8時 ごぜん じ 午前9時 ごぜん じ 午前10時 ごご じ 午後1時	にほんごらいはい 日本語礼拝 だーますくーるらいはい ダーマスクール礼拝 えいごかぞくらいはい 英語家族礼拝 にっちゅうにほんごらいはい 日中日本語礼拝	とみおかさとしかいきょうし 富岡智史開教使 かむろじょうしんかいきょうし 禿 定 心 開教使 はせべゆいかかいきょうし 初瀬部唯可開教使 とみおかさとしかいきょうし 富岡智史開教使

2月には予算など教団に関わることが議論、決定される議制会が開かれます。今年で104回目を数える議制会ですが、その始まりは1908年に開かれた開教使会議になります。始まりから15年を経た1923年の6月に、信徒代表者を加えた会議が開かれ、それが第一回議制会となりました。1975年の議制会のときには、それまでは総長がハワイ教団総長を務めながら、同時にハワイ別院の輪番も務めていたのが、この年の議制会で、総長はハワイ教団の総長として務め、ハワイ別院の輪番は総長によって指名された開教使が務めることになりました。総長（ハワイ教団）と輪番（ハワイ別院）が分かれたのです。このように議制会は大変重要な会議であり、特に教団の再構築を図っている現在、開教使と門信徒が一致団結して取り組んでいく場となります。

ほうそう ほん がん じ あわー まいしゅうどようびごぜん じはん
 KZOO放送 本願寺アワー 毎週土曜日午前7時半より AM 1210
 がっ
 2月6日 としまりょうそういんたいかいきょうし
 戸島良三引退開教使
 がっ にち
 2月13日 かむろじょうしんかいきょうし はわいべついでん
 禿 定 心 開教使（ハワイ別院）
 がっ にち
 2月20日 おかもとじえいかいきょうし わいばふほんがんじ
 岡本ジェイ開教使（ワイパフ本願寺）
 がっ にち
 2月27日 とみおかさとしかいきょうし はわいべついでん
 富岡智史開教使（ハワイ別院）
 すほんさーりょう どういじょう もうしこ かむろかいきょうし はなし せんせい
 スポンサー料は100ドル以上です。お申込みは禿 開教使まで。お話の先生
 か
 は変わることもあります。(808)536-7044

訪問のご案内
 はわいべついでん
 ハワイ別院では、お寺へのお参りが出来ない方、病院にいる方などが、お話をしております。ご存知の方がおられましたら、ご連絡をお願いいたします。